

秋田民謡の里



男鹿・なまはげ



田沢湖・辰子姫

民謡は先人たちの生活の中での喜怒哀楽から生まれ育まれてきました。
野良仕事での「どっこいしょ」・「よいこらしょ」とした掛声から、
その仕事の辛さや楽しさ、家族同様の家畜との心情、そしてラジオもテレビも無く、
楽しみと言えば酒、お茶代わりに振舞われたにがり酒、飲めば誰となく手拍子が打たれ自然と唄が出て、
囃子立てられれば踊り出す者がいて、自作自演の即興宴席は日常茶飯事の事でした。
秋田県は古くから酒造業が盛んで、酒の有る所では唄や踊りが盛んになり、
その曲数も他県には比較にならないほど多く残されており、
また全国大会でも秋田民謡を唄い数多くの民謡日本一が育っている事から、
秋田県は「民謡の宝庫」「民謡王国秋田」と言われるようになりました。
このように秋田民謡には深い歴史があります、
こうした秋田民謡の貴重な伝統文化を伝承するために、
時代を担う若い方々への継承活動を行っております。



秋田・竿燈

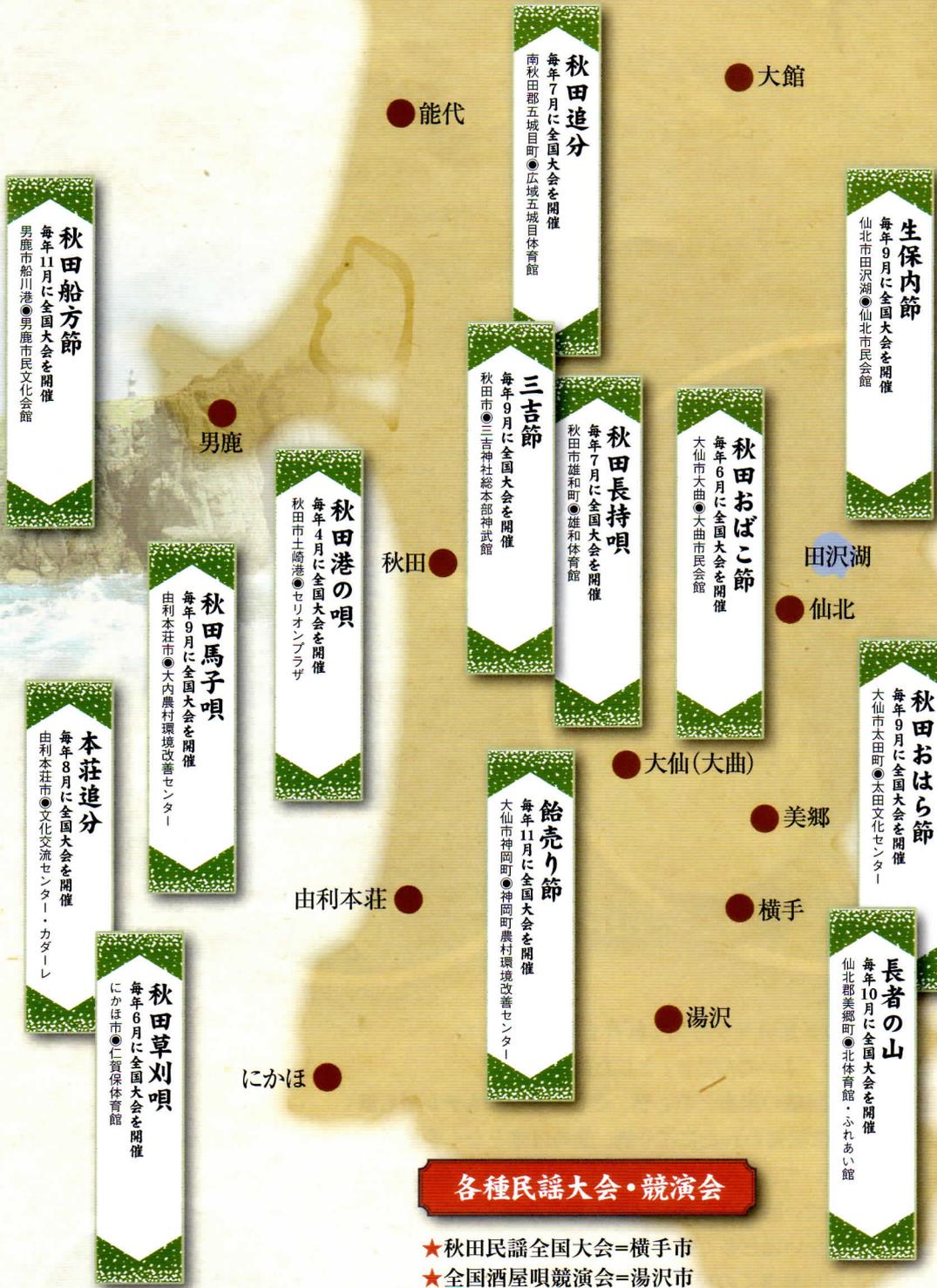


秋田県民謡協会

秋田県

全国大会開催の唄

十和田湖



主な秋田民謡

(あいうえお順)

- ★秋田馬方節
- ★秋田馬喰節
- ★秋田音頭
- ★秋田駒ひき唄
- ★秋田米とき唄
- ★秋田酒屋唄
- ★秋田酒屋仕込唄
- ★秋田酒屋酩酊すり唄
- ★秋田竹刀打ち唄
- ★秋田甚句
- ★秋田大黒舞
- ★秋田田植踊り唄
- ★秋田田の草取り唄
- ★秋田タント節
- ★秋田土搗き唄
- ★秋田荷方節
- ★秋田節
- ★秋田盆唄
- ★姉こもさ
- ★筏節
- ★祝奉節
- ★白ひき唄
- ★岡本新内
- ★おこさ節
- ★お山こ三里
- ★鹿角牛方節
- ★鹿角お山こ
- ★鹿角検校節
- ★鹿角綱より唄
- ★鹿角山唄
- ★喜代節
- ★久保田節
- ★正調生保内節
- ★仙北荷方節
- ★大正寺おけさ
- ★どんぱん節
- ★人形甚句
- ★能代舟唄
- ★ハタハタ音頭
- ★八郎節
- ★ひでこ節
- ★船川節

各種民謡大会・競演会

- ★秋田民謡全国大会=横手市
- ★全国酒屋唄競演会=湯沢市
- ★県南民謡選手権大会=神岡町
- ★あやめ杯民謡大会=平鹿町
- ★由利本荘にかほグループ対抗歌合戦=由利本荘市
- ★秋田県民謡グループ対抗歌合戦=大仙市協和町
- ★仙北荷方節大会=美郷町
- ★鹿角牛方節大会=鹿角市
- ★(公財)日本民謡協会秋田県連合大会=持回り
- ★(一財)日本郷土民謡協会秋田地区連合大会=持回り

秋田県民謡協会

◆お問い合わせ先

事務局長：佐藤 一
〒010-1613 秋田市新屋朝日町 27-10
TEL・FAX：018-824-4504